

アンケートを まとめよう #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ			□ 補足・解説												
		★(小1~3)	★★(小4~6)	★★★(中1~高3)	◆ StepUp アクティビティ												
キーワード #情報発信 #情報の信憑性 #バイアス																	
この動画の活用にあたって アンケートを行う際の注意点の1つに、バイアス(偏り)があります。例えば、駅前を通りがかった人を対象に「通勤方法は?」とアンケートを取ったとき、得られた結果は信頼できるものでしょうか? また、調査結果を視覚的に表現するために、グラフを用いることがあります。グラフの種類によって伝わり方や印象も変わります。その一例として、この動画では立体的な棒グラフによる印象操作を提示しています。他のグラフも立体的にすると、角度によって大小や比率が変わってしまいます。グラフを用いて表す際の注意点を知ることは、グラフを正しく読み取ることもつながります。		□ アンケートの結果を予想している。	□ 予想される結果から、どんな記事にするか考えている。														
		□ 「読書」が一番多い。	□ 予想と違う結果が出た。	□ 図書室は読書が好きな人が集まるから、アンケートの結果に影響するかもしれない。 □ 全校生徒にアンケートを取る方法もある。	□ アンケートの方法として、全数調査と標本調査があります。この動画のように、標本調査を行う場合は、偏りのないように標本を抽出することが大切です。												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ゲーム</th> <th>動画</th> <th>スポーツ</th> <th>お菓子づくり</th> <th>読書</th> <th>勉強</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>43</td> <td>39</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>44</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	ゲーム	動画	スポーツ	お菓子づくり	読書	勉強	43	39	24	20	44	3				
ゲーム	動画	スポーツ	お菓子づくり	読書	勉強												
43	39	24	20	44	3												
		□ 棒グラフにすると比べやすい。	□ 表計算ソフトで簡単にグラフを作れる。	□ グラフが見づらい。(3Dで正確に表せていない、降順や昇順になっていない、縦軸に値がないなど)	◆ 「意外な結果が出た」原因として、どのようなことが考えられるだろう?												
2次元コード 				□ 遠近感によって手前のグラフの方が高く見えてしまう。	□ 他に、円グラフなども立体的にすることで、本来の大小関係とは異なった印象になってしまうため、注意が必要です。												